

玉川教会たより

日本基督教団玉川教会
町田市玉川学園 4-5-32
電話 042-732-9321

▼今、私たちの教会は過渡期にあり、この1年2年をいかに過ごすかに50年後、百年後の未来がかかっています。そんな話を教会総会で、昨年も一昨年もした。会員の高齢化、建物の老朽化新来会者の激減、間違いなく正念場にある。

▼ホームページ開設準備のために教会の沿革をまとめている所に、役員の一人が20年昔の『信徒の友』を持ってきた。短期間に40名の葬儀が行われたこと、教会創立時の会員が高齢になり、90歳を超えた人もあるという説明文の後に、前々任牧師のこんな言葉が載っていた。「その意味では、いま大きな節目にあることは確かです。これから次の後継者を育てる、これが私たちに教会の大きな課題です。

▼多分、何時でも、何所でも、教会は節目にあり、正念場であり、危機であり、チャンスなのだろう。何時の時代にあっても、教会の一番大きな課題は、人を育てることなのだろう

▼20年昔の写真に、現在も礼拝を守っている人は殆どいない。20年30年先の見通しも、まして保障も教会にはない。
しかし、不思議に、花は咲き実がなる。種を蒔き続けている限り。

竹澤知代志牧師著

「あらしふくときも」から

